

1-4. 部品表

1. チャック本体

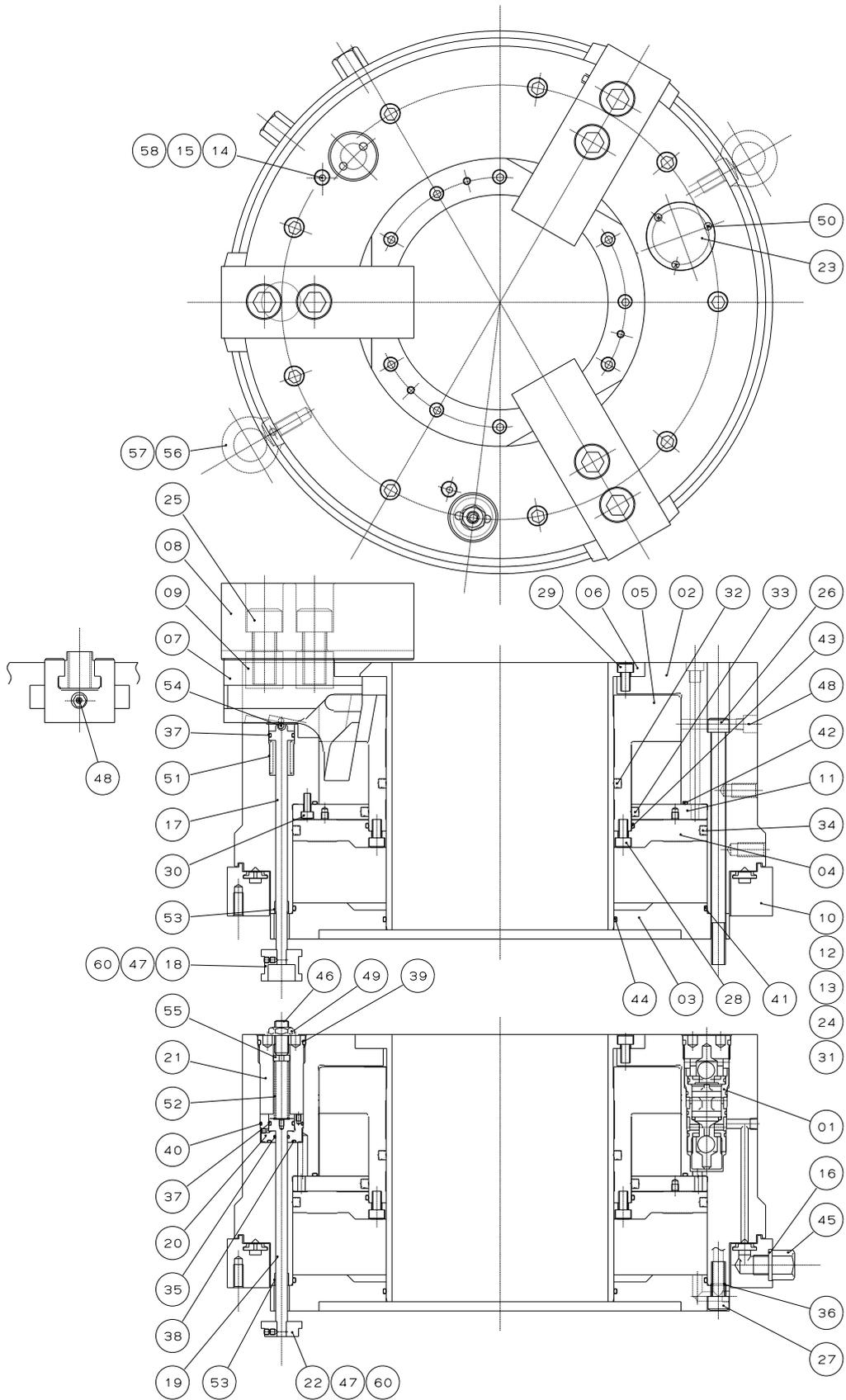


図 4

表 1-1 部品表

No.	部品名称	個数	No.	部品名称	個数
01	ロックバルブ	1	31	フランジ付きボタンボルト	2
02	ボデー	1	32	Xリング	1
03	フランジ	1	33	Xリング	1
04	ピストン	1	34	Xリング	1
05	ウェッジプランジャ	1	35	Oリング	1
06	スリーブカバー	1	36	Oリング	1
07	マスタジョー	3	37	Oリング	2
08	ソフトジョー	3	38	Oリング	1
09	Tナット	6	39	Oリング	1
10	エアサプライリング	1	40	Oリング	1
11	シリンダカバー	1	41	Oリング	1
12	ダイヤフラムパッキン	1	42	Oリング	1
13	スペーサ	2	43	Oリング	1
14	キャップスクリュー	2	44	Oリング	1
15	シールワッシャ	2	45	ホースアダプタ	2
16	シールパッキン	2	46	六角穴付止めねじ平先	1
17	パイロットスプール	1	47	六角穴付止めねじとがり先	4
18	ディテクタブルプレート A	1	48	グリースニップル	6
19	ピストン A	1	49	六角ナット	1
20	シリンダ A	1	50	皿ねじ	3
21	プラグ	1	51	スプリング	1
22	ディテクタブルプレート B	1	52	スプリング	1
23	ネームプレート	1	53	ブッシュ	2
24	シム	2	54	スチールボール	1
25	ジョー取付ボルト	6	55	ワッシャ	1
26	チャック取付ボルト	9 or 12	56	アイボルト	2
27	六角穴付ボルト	9 or 12	57	アイボルト	1
28	六角穴付ボルト	9 or 16 or 18	58	圧力計	1
29	六角穴付ボルト	9 or 12	59	六角棒スパナ (1セット)	1
30	六角穴付ボルト	12 or 15	60	六角穴付止めねじ平先	4

表 1-2 消耗品

No.	部品名称	UPR450	UPR600	UPR650
01	ロックバルブ	61P401346	61P401346	61P401346
12	ダイヤフラムパッキン	61P814423	61P269500	61P269635
24	シム	61P471720	61P471720	61P471720
32	Xリング	X444	298.2 × 284.2 × 7	X456
33	Xリング	X447	333.2 × 319.2 × 7	X459
34	Xリング	X455	X466	X469
35	Oリング	P 10	P 10	P 10
36	Oリング	P 10	P 11	P 11
37	Oリング	P 16	P 16	P 16
38	Oリング	P 18	P 18	P 18
39	Oリング	G 35	G 35	G 35
40	Oリング	S 34	S34	S 34
41	Oリング	GS 345	GS 470	525 × 3.1
42	Oリング	GS 315	GS 395	GS 465
43	Oリング	GS 225	GS 320	GS 380
44	Oリング	GS 195	G 285	G 340

No.	部品名称	UPR710	UPR910	
01	ロックバルブ	61P401346	61P401346	
12	ダイヤフラムパッキン	61P816122	61P816052	
24	シム	61P473077	61P473077	
32	Xリング	61P381520	591 × 578 × 7	
33	Xリング	61P381518	631 × 618 × 7	
34	Xリング	61P381519	765 × 752 × 7	
35	Oリング	P 10	P 10	
36	Oリング	P 11	P 11	
37	Oリング	P 16	P 16	
38	Oリング	P 18	P 18	
39	Oリング	G 35	G 35	
40	Oリング	S 34	S 34	
41	Oリング	580 × 3.1	765 × 3.1	
42	Oリング	525 × 3.1	710 × 3.1	
43	Oリング	GS 430	605 × 3.1	
44	Oリング	G 390	575 × 3.1	

2. ロックバルブ

ロックバルブは本チャックの心臓部ですので、取扱いには十分注意してください。

留 意

- ロックバルブを取り外す時、コイルバネを紛失しないよう注意してください。
- ロックバルブをチャック本体に挿入する時は、O リングにタービン油 1 種無添加 (ISO VG32) を塗布してから挿入してください。

⚠ 警 告

- ロックバルブを取り外し、再度組付ける時には、O リングが破損しないように注意すること。
- ロックバルブ内のボール、バルブシートに傷をつけないように注意すること。傷が入ると把握力減少の原因となり、工作物が飛散して危険。
- ロックバルブを組付ける時は、塵埃等の付着がないように注意すること。ロックバルブに塵埃等が付着したまま組み付ける、ジョーの動作の悪化や把握力の低下等の原因となり、工作物が飛散して危険。

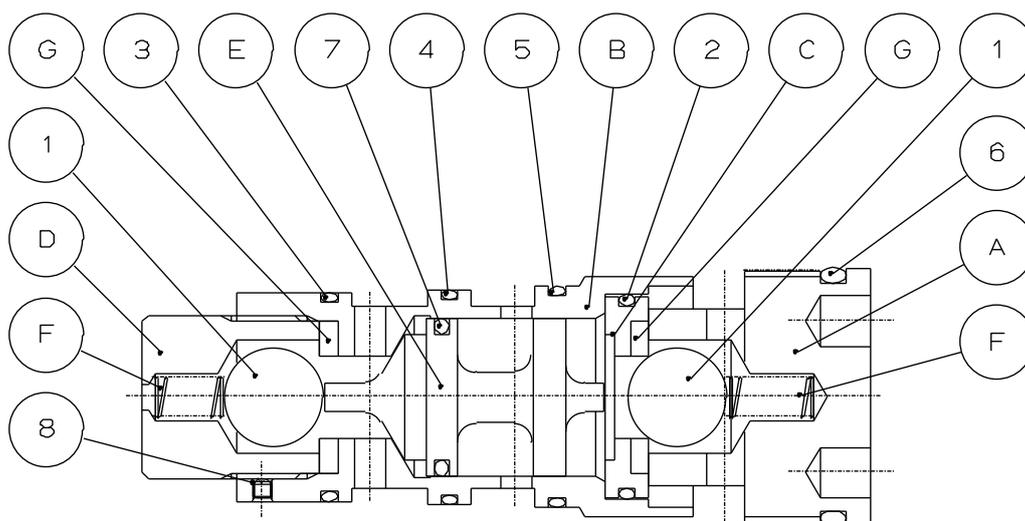


図 5

表 2

No.	部品名称	部品番号又は規格	個数
A	プラグ	61P401347	1
B	ハウジング	61P401348	1
C	リング	61P401349	1
D	キャップ	61P401350	1
E	パイロットスプール	61P401351	1
F	スプリング	61P401352	2
G	バルブシート	61P428716	2
1	ボール	φ16	2
2	Oリング	S 29	1
3	Oリング	S 29	1
4	Oリング	S 30	1
5	Oリング	S 31.5	1
6	Oリング	G 35	1
7	Oリング	P 21	1
8	六角穴付止ねじ	M3×4	1